

平成28年度第1回  
所沢市青少年問題協議会

会 議 録

平成28年5月30日

様式第1号 会議録

会議の名称	平成28年度 第1回所沢市青少年問題協議会
開催日時	平成28年5月30日(月) 午前10時から11時30分
開催場所	市役所6階604会議室
出席者の氏名	別添名簿のとおり
欠席者の氏名	別添名簿のとおり
説明者の職・氏名	
議 題	(1) 優良青少年及び青少年健全育成成功労表彰について(非公開) (2) 三つ葉の提言の見直しについて (3) その他
会 議 資 料	次第 所沢市青少年問題協議会会長表彰候補一覧表 優良青少年等の表彰規程及び選考基準 三つ葉の提言小冊子 修正(案)原稿 三つ葉の提言小冊子の修正案に基づく新旧対照表 三つ葉の提言概要版
担 当 部 課 名	こども未来部 本田部長、及川次長 青少年課 森田課長、三上主査、佐藤主査、宮崎主事 (事務局) こども未来部青少年課 電話 04(2998)9103

様式第 2 号

発 言 者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
議長	<p>1 開 会</p> <p>2 会 長 藤本正人市長よりあいさつ</p> <p>青少年問題協議会設置条例第 6 条 2 項により会長が議長を務める。</p> <p>3 議 事</p> <p>【議事 1】「所沢市優良青少年及び青少年健全育成功労表彰について」事務局より説明を求める。</p> <p>（非公開）</p>
議長	<p>それでは議事 2 に移るが、本会議冒頭で事務局より説明があった、傍聴人の確認をさせていただく。事務局、いかがか。</p>
事務局	<p>傍聴人なし。</p>
議長	<p>【議事 2】三つ葉の提言の見直し</p> <p>それでは、議事（ 2 ）に移る。「三つ葉の提言の見直し」だが、まず既に開催通知にて送付している資料について、事務局より説明を求める。</p>
事務局	<p>三つ葉の提言修正（案）に基づく新旧対照表に記載の修正のポイント 6 点について説明する。</p> <p>1 . 「地域・家庭・学校」の表記の順番について、「家庭・地域・学校」の順で統一した。</p> <p>2 . 学習指導要領については、改訂に見合う内容に改めて整合を図った。</p> <p>3 . 「お父さん出番ですよ」については家庭事情に配慮し、同居する家族、親族</p>

	<p>や友人など多くの支えが必要との表記に改めた。</p> <p>４．ネット社会については、第 章「 家庭でも道徳教育を実践しよう」の中へ新規で「 ネットを使い始める前に…」を追加した。</p> <p>５．環境浄化活動については、法的な整備や地域活動などによって成果があり、一定の役割を終えた。</p> <p>６．地域環境については、有害情報の多様化に伴い浄化活動のほかネット社会も包括した形で生活環境に改めた。</p>
議長	<p>ただいま事務局から説明があったとおり、前回の本協議会で出た見直すべき点について、事務局が精査した結果、今回の資料となった。今回は、事務局が作成した修正（案）に基づき、意見を伺いたい。</p>
委員	<p>この提言は、その時の時代背景に則したものである。たとえば、１０年前は、父親はサラリーマン精神で家庭を振り返らなかった時代もあった。そういった過去の時代背景を塗り替えて提言を修正すると、今までの青少年行政が見えなくなってしまうのではないか。修正することは賛成だが、遑って修正するわけではなく、あくまで過去の提言は残したままにした方が良いのではないか。</p>
議長	<p>今回の修正案は、あくまでもこの会議の中で、様々な意見が出て、なるべく本質は変えずに修正したものである。新たに追加した項目は、インターネット関係である。</p>
委員	<p>新しい提言を作る際に、「はじめに」の部分に旧提言ではどこが重要視され、新提言はどこが重要視されたなどを書き加えてみたらいかがか。そもそも、この会議では修正はもちろんだが、過去の三つ葉の提言をどのように載せるかということも踏まえて議論すべきなのか。</p>
議長	<p>事務局はいかがか。</p>
事務局	<p>三つ葉の提言は、時代に則して修正が必要であると考えます。過去のものは残して、２次改訂、３次改訂と更新する方法もある。</p>
委員	<p>提言を修正することは賛成である。しかし、これを全部上書き保存するのでは</p>

副会長	<p>なく、平成28年度版として新たな三つ葉の提言としたらいかがか。</p> <p>私は現行の提言を作成した一人だが、当時の記録を残しておかないと、なぜ今のような提言になったのか分からなくなる。</p>
委員	<p>子育て中の家庭に、この提言を読んでもらうことが重要である。過去の経緯も重要というのわかるが、過去の経緯を詰め込み過ぎて長文となると、読んでもらえないのではないか。</p>
委員	<p>三つ葉の提言の小冊子をご覧いただきたい。平成27年3月9日、平成24年5月吉日、平成17年3月といったように当時の市長の思いが記載されている。ここには、当時どういう状況だったか書かれているので、ここに過去の経緯も掲載してはいかがか。</p>
委員	<p>現行の三つ葉の提言はそのまま残しておき、今回修正する三つ葉の提言は新たなものとして、平成29年度版としてはいかがか。大事なのは、現在、子育て中の人たちに見てもらうことが重要であり、分りやすく簡潔に、理解を得やすい内容とすべきである。</p>
委員	<p>この三つ葉の提言は、母子手帳に値するものであってほしいという思いがある。当事者である私たちは、なかなか自分の今の環境を振り返ることはない。私たちは、今を生きているわけであり、環境の変化に応じて三つ葉の提言を変更することは良いことだと思う。</p>
事務局	<p>提言を時代に合せて、改訂する方法と、修正する方法がある。修正する場合は過去の経緯がなくなってしまうが、改訂した場合は過去の経緯が別冊として残る。いずれも、初稿で経緯を載せることも可能である。</p>
委員	<p>現行の提言と今回修正する新たな提言を、窓口にそれぞれ置くということではできないのか。</p>
委員	<p>私もその意見に賛成である。私の近所にもいかがわしい自動販売機があった。そういったものを様々な苦勞を重ねながら撤去した。そういった苦勞が消えてし</p>

	<p>まうのはよくない。なので、何年版などわかるようにし、過去に修正したことがわかれば良いと思う。</p>
議長	<p>それでは、今意見があったように、今回修正した提言は、何年版といった表記を入れ、初稿に過去の経緯等を記載する。そして、現行の提言は、そのまま保存することによろしいか。</p>
委員	<p>異議なし。</p>
議長	<p>それでは、三つ葉の提言の修正について意見を伺いたい。</p>
委員	<p>目次は非常によくまとめられている。しかしながら、最後の 子どもの未来を信じて未来を託そうというタイトルは非常に心に響くものがあるが、実際に中身を読んでみると、なかなか心に響いてこない。これを1ページから最後まで読む人はなかなかいない。せめて最初と最後くらいは、勇気を与えるような内容に変えた方がいいのではないか。それに加え小冊子の一番初めのページに「 青少年健全育成とは」と書かれているが、ここに書かれているものは、非常に今の時代に則したものが書かれており、この次のページから三つ葉の提言本文が入るようにした方が良くないか。</p>
議長	<p>子どもの未来を信じて託そうという部分について意見があったが、具体的にこの部分を変更したらいいか教えていただきたい。</p>
委員	<p>一つの具体的な例だが、子どもは失敗して当たり前なので、一つの失敗に対してもっと寛大にいかうとか、学校の中では、勉強の成績のみが評価されるが、社会にでたらそうではないなど、子や親に勇気を与えるようなことを盛り込んでみたらどうか。</p>
委員	<p>最後の章にセンス・オブ・ワンダーのことが書かれているが、これを読んだ保護者は身近に大自然なんか無いと思う。しかしながら、大自然はないけども小自然は所沢にもある。たとえば、そういった所に目を向けるように伝えるなど、親にもできそうなことを書いておくと読む親としては勇気がもらえると思う。それと、「お父さん出番ですよ」を丸々変えてしまうと幼稚園の保護者などは、子育て</p>

	<p>ては母親ばかりという感覚はあると思う。みんなという考えは賛成だが、お父さんという記述は残してもいいと思う。また21ページに5つの条件と書いてあるが、これは一般的な家庭があれば、満たせるとは思うが、1の条件に継続的な関係というニュアンスが入ればより良くなると感じた。必ずしも常に責任と愛情のある大人と一緒に家庭とは限らないため、それを継続するという記述を入れてより良い家庭になればいいと思う。</p>
議長	<p>まだ、たくさん意見があると思うが、時間がなくなってしまったので、本配布した意見報告フォームで、後日提出していただきたい。私は「お父さん出番ですよ」という記述は、三つ葉の提言の肝だと思う。提言の修正(案)では「みんな」となっているが、こういう書き方をすると無責任となり、誰もが責任を取らなくなってしまう。</p>
委員	<p>現状では様々な意見が出てまとまらない。事務局でこういった方向性で書いていくかを決めてから、議論した方がいいのではないか。</p>
議長	<p>この会議では、三つ葉の提言を修正すべきとの意見が出ており、忌憚のない意見を出していただきたい。事務局としては、今年度中に三つ葉の提言を改めたいとのことであるが、時間が足りなければ来年度になっても構わないと考える。</p>
委員	<p>次回の会議は1月頃に開催と聞いている。1月では熱が冷めてしまうので、会議を年内にもう1回開くということは可能か。</p>
事務局	<p>青少年問題協議会の開催日数については、委員報酬などを2回分しか予算計上していないことから、平成28年度は2回でお願いしたい。来年1月に予定している、2回目の開催時期を早めるということは可能である。</p>
議長	<p>今年度の会議は2回で行う必要があるとのこと。開催時期については、事務局と調整させていただきます。</p> <p>【議事3】その他</p>

議長	議事 3 その他について、事務局より説明求める。
事務局	<p>7月7日木曜日午後1時から、ミューズで開催される所沢市社会福祉大会において、青少年健全育成功労の表彰を行う。次に、年2回実施している青少年健全育成に関するキャンペーンであるが、7月は16日土曜日に所沢駅周辺において「青少年の非行・被害防止強調月間街頭啓発キャンペーン」を、11月は12日土曜日に同じく所沢駅周辺で「青少年健全育成街頭啓発キャンペーン」の開催を予定している。委員の方々には案内を通知するので、なるべく参加いただきたい。事務局からは以上である。</p>
議長	全ての議事を終了とする。
副会長	<p>閉会のあいさつ</p> <p>以上をもって、平成28年度第1回所沢市青少年問題協議会を終了した。</p>



## 所沢市青少年問題協議会委員名簿

\* 名簿掲載順は設置条例第3条の第4項(1)～(5)号の委員の順になっています。

	役職	氏名	出欠	職名等
1	会長	藤本 正人	出席	市長
2	副会長	須澤 一男	出席	所沢市スポーツ少年団本部長
3	委員	宮下 幸枝	出席	一般公募
4	"	大野 礼子	出席	一般公募
5	"	藤吉 律子	出席	一般公募
6	"	小暮 香代子	出席	一般公募
7	"	神山 さゆり	出席	一般公募
8	"	本橋 栄三	出席	所沢市社会福祉協議会会長
9	"	赤嶺 哲也	出席	PTA連合会副会長
10	"	大塚 教雄	出席	埼玉県立高等学校長(所沢中央高等学校長)
11	"	田部 真一	出席	所沢市社会教育委員会議長
12	"	秋葉 義男	欠席	所沢市民生委員児童委員連合会会長
13	"	針生 康二	出席	所沢市子ども会育成会連絡協議会会長
14	"	田中 保三	出席	所沢地区保護司会所沢三芳支部支部長
15	"	山路 洋子	出席	所沢市連合婦人会会長
16	"	渡辺 昭子	出席	所沢市青少年育成推進員協議会会長
17	"	青木 照子	欠席	所沢地区更生保護女性会会長
18	"	並木 聡子	欠席	所沢市相談員協議会会長
19	"	土屋 由	出席	知識経験者(秋草学園短期大学)
20	"	広瀬 正幸	出席	所沢児童相談所長
21	"	関口 啓一	欠席	所沢警察署
22	"	内藤 隆行	出席	所沢市教育委員会教育長